



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス
コード番号 4732 URL <https://www.ussnet.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 安藤 之弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	48,093	13.3	23,779	12.1	24,131	11.8	16,164	10.6
2023年3月期第2四半期	42,429	6.6	21,220	3.2	21,586	3.1	14,614	2.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 16,480百万円 (12.0%) 2023年3月期第2四半期 14,712百万円 (△3.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	66.85	66.71
2023年3月期第2四半期	59.74	59.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	250,126	190,422	74.8
2023年3月期	242,352	194,154	78.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 187,120百万円 2023年3月期 190,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	33.70	—	33.80	67.50
2024年3月期	—	34.70	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	38.40	73.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,400	7.5	47,100	7.6	47,810	7.5	31,900	6.3	132.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	257,000,000株	2023年3月期	257,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	17,334,386株	2023年3月期	12,414,086株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	241,768,828株	2023年3月期2Q	244,606,256株

(注) 2024年3月期2Qの期末自己株式数には348,700株、2023年3月期の期末自己株式数には41,100株、U S S従業員持株会専用信託（以下「E-Ship信託」という。）が所有する株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2023年11月8日（水）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内自動車流通市場は、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には達していないものの、半導体不足による新車の供給制約が緩和していることなどから、新車登録台数（軽自動車含む）は2,225千台（前年同期比15.7%増）となりました。

中古車登録台数（軽自動車含む）は、新車販売台数が回復した影響で、下取りにより発生する中古車が増加したことなどから、3,088千台（前年同期比1.8%増）となりました。（（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会調べ）

中古車輸出市場は、主にロシア、アラブ首長国連邦、ニュージーランド向けの台数が増加したことにより、802千台（前年同期比30.1%増）と大幅に増加しました。なお、堅調であったロシア向けの輸出台数については、8月に経済制裁による輸出禁止措置が拡大された影響により、8月以降減少しております。（財務省貿易統計調べ）

オートオークション市場における出品台数は3,939千台（前年同期比17.8%増）、成約台数は2,583千台（前年同期比11.1%増）、成約率は65.6%（前年同期実績69.5%）となりました。（（株）ユーストカー調べ）

このような経営環境の中、U S Sグループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高48,093百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益23,779百万円（前年同期比12.1%増）、経常利益24,131百万円（前年同期比11.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益16,164百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

オートオークション

オートオークションの出品台数は1,533千台（前年同期比13.1%増）、成約台数は950千台（前年同期比4.6%増）、成約率は62.0%（前年同期実績67.0%）となり、出品台数が増加したことに加え、手数料改定によりオークション手数料収入が増加したことなどにより増収増益となりました。

この結果、オートオークションのセグメントは、外部顧客に対する売上高36,468百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益22,807百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、販売台数は増加したものの、CM制作などの広告宣伝費が増加したことなどにより増収減益となりました。

事故現状車買取販売事業は、販売台数は増加したものの、オークション相場が下落した影響により、台当たり粗利益が減少したため減収減益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売のセグメントは、外部顧客に対する売上高5,314百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益144百万円（前年同期比31.6%減）となりました。

リサイクル

資源リサイクル事業は、金属スクラップの取扱いが減少したことに加え、減価償却費が増加したことなどにより、減収減益となりました。

プラントリサイクル事業は、大規模な解体工事の受注件数が増加したことから増収増益となりました。

この結果、リサイクルのセグメントは、外部顧客に対する売上高6,149百万円（前年同期比47.7%増）、営業利益854百万円（前年同期比61.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は250,126百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,773百万円増加しました。これは主に、オークション貸勘定が6,846百万円増加したことによるものです。

負債合計は59,704百万円となり、前連結会計年度末と比較して11,505百万円増加しました。これは主に、オークション借勘定が11,055百万円増加したことによるものです。

純資産合計は190,422百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,731百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を16,164百万円計上した一方、剰余金の配当を8,268百万円実施したことに加え、2023年6月20日開催の取締役会において決議された5,000,000株の自己株式の取得により11,817百万円減少したことによるものです。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して394百万円増加し、86,586百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は21,324百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益24,128百万円（前年同期比11.6%増）、法人税等の支払額7,425百万円（前年同期比2.9%増）、オークション勘定の増減額4,209百万円（前年同期比26.0%減）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1,254百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,098百万円（前年同期比14.4%増）、無形固定資産の取得による支出161百万円（前年同期比33.0%減）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は19,676百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出12,697百万円（前年同期比678.0%増）、配当金の支払額8,268百万円（前年同期比8.9%減）によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、登録車の新車販売台数が前年を上回って推移したことにより、オートオークションの出品台数が増加したことなどから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は業績予想を上回る結果となりました。

これにともない通期業績予想は、上期の業績を反映し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表（2023年5月9日発表）の連結業績予想を上回る見込みであります。

<連結業績予想>

通期（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%) (B-A)/A	前期実績 (C)
出品台数(台)	3,000,000	3,076,635	76,635	2.6	2,958,598
成約台数(台)	1,880,000	1,915,503	35,503	1.9	1,863,988
成約率	62.7%	62.3%	△0.4 p	—	63.0%
売上高	92,400	95,400	3,000	3.2	88,778
営業利益	45,300	47,100	1,800	4.0	43,778
経常利益	46,000	47,810	1,810	3.9	44,491
親会社株主に帰属する 当期純利益	30,800	31,900	1,100	3.6	30,008

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,692	93,086
オークション貸勘定	13,314	20,161
受取手形、売掛金及び契約資産	2,982	2,960
有価証券	3,000	3,000
棚卸資産	1,843	1,354
その他	2,260	4,680
貸倒引当金	△35	△57
流動資産合計	116,057	125,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,313	33,339
土地	63,577	63,577
建設仮勘定	126	410
その他（純額）	2,586	2,610
有形固定資産合計	100,604	99,938
無形固定資産		
のれん	7,826	7,556
その他	5,718	5,471
無形固定資産合計	13,545	13,028
投資その他の資産		
投資その他の資産	12,288	12,131
貸倒引当金	△143	△157
投資その他の資産合計	12,144	11,973
固定資産合計	126,295	124,940
資産合計	242,352	250,126

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	22,595	33,651
支払手形及び買掛金	855	1,026
短期借入金	340	200
1年内返済予定の長期借入金	220	220
未払法人税等	7,864	7,767
引当金	889	917
その他	6,507	6,196
流動負債合計	39,273	49,979
固定負債		
長期借入金	1,794	2,504
引当金	40	67
退職給付に係る負債	927	975
資産除去債務	633	637
その他	5,529	5,537
固定負債合計	8,925	9,724
負債合計	48,198	59,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	8,992	9,385
利益剰余金	180,137	188,033
自己株式	△12,034	△24,073
株主資本合計	195,976	192,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	660	533
土地再評価差額金	△5,636	△5,636
退職給付に係る調整累計額	△3	△2
その他の包括利益累計額合計	△4,979	△5,105
新株予約権	457	457
非支配株主持分	2,699	2,844
純資産合計	194,154	190,422
負債純資産合計	242,352	250,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	42,429	48,093
売上原価	16,467	19,115
売上総利益	25,962	28,978
販売費及び一般管理費	4,741	5,198
営業利益	21,220	23,779
営業外収益		
受取利息	3	5
不動産賃貸料	360	354
雑収入	98	96
営業外収益合計	463	456
営業外費用		
支払利息	5	5
不動産賃貸原価	85	91
雑損失	6	7
営業外費用合計	97	104
経常利益	21,586	24,131
特別利益		
固定資産売却益	50	30
その他	3	1
特別利益合計	54	31
特別損失		
固定資産除却損	5	33
災害による損失	11	—
その他	0	—
特別損失合計	17	33
税金等調整前四半期純利益	21,623	24,128
法人税等	6,735	7,522
四半期純利益	14,887	16,606
非支配株主に帰属する四半期純利益	273	442
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,614	16,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	14,887	16,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176	△127
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	△175	△126
四半期包括利益	14,712	16,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,438	16,037
非支配株主に係る四半期包括利益	273	442

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,623	24,128
減価償却費及びその他の償却費	2,318	2,290
のれん償却額	269	269
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	35
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11	2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	63	49
受取利息及び受取配当金	△32	△28
支払利息	5	5
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△45	2
オークション勘定の増減額	5,684	4,209
売上債権の増減額 (△は増加)	100	21
仕入債務の増減額 (△は減少)	179	170
未払金の増減額 (△は減少)	△532	168
預り金の増減額 (△は減少)	△757	△677
その他	△1,627	△1,924
小計	27,233	28,724
利息及び配当金の受取額	40	31
利息の支払額	△5	△5
法人税等の支払額	△7,217	△7,425
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,051	21,324
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△2,000	—
有形固定資産の取得による支出	△960	△1,098
有形固定資産の売却による収入	52	42
無形固定資産の取得による支出	△241	△161
投資有価証券の取得による支出	△1,001	—
その他	△0	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,150	△1,254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	253	△140
長期借入れによる収入	—	880
長期借入金の返済による支出	△283	△169
預り保証金の預りによる収入	119	93
預り保証金の返還による支出	△87	△79
自己株式の取得による支出	△1,632	△12,697
自己株式の売却による収入	167	1,024
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	2,026	—
配当金の支払額	△9,079	△8,268
非支配株主への配当金の支払額	△111	△297
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△26	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,653	△19,676
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,247	394
現金及び現金同等物の期首残高	75,480	86,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	82,728	86,586

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月20日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月21日に、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) により自己株式5,000,000株を11,817百万円で取得いたしました。

また、同日開催の取締役会決議に基づき、2023年7月20日に、E-Ship信託の再信託にともない自己株式369,200株の処分を実施いたしました。この結果、自己株式が505百万円減少し、資本剰余金は自己株式処分差益374百万円を計上したことにより増加いたしました。なお、E-Ship信託が取得した当社株式369,200株、879百万円は自己株式として計上しております。

主にこれらの影響により、当第2四半期連結会計期間末における資本剰余金は9,385百万円、自己株式は24,073百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシオン	中古自動車 等買取販売	リサイクル	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	33,168	5,049	4,162	42,381	48	42,429	—	42,429
セグメント間 の内部売上高 または振替高	131	—	1	133	—	133	△133	—
計	33,300	5,049	4,164	42,514	48	42,562	△133	42,429
セグメント利益	20,434	211	527	21,174	36	21,210	9	21,220

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電システムによる売電事業であります。

2. セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「リサイクル」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシオン	中古自動車 等買取販売	リサイクル	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	36,468	5,314	6,149	47,932	161	48,093	—	48,093
セグメント間 の内部売上高 または振替高	155	—	1	157	—	157	△157	—
計	36,624	5,314	6,151	48,089	161	48,250	△157	48,093
セグメント利益 または損失 (△)	22,807	144	854	23,807	△41	23,765	14	23,779

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オートローン事業および太陽光発電システムによる売電事業等であります。

2. セグメント利益または損失の調整額14百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	424	480	13.3	954
営業利益	212	237	12.1	471
経常利益	215	241	11.8	478
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益	146	161	10.6	319

(2) セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション》				
出品手数料	75	86	14.1	174
成約手数料	76	83	9.3	168
落札手数料	116	126	8.9	256
バイクオークション手数料	4	5	10.5	10
商品売上高	11	13	10.9	28
その他の営業収入	46	49	6.4	98
オートオークション計	331	364	9.9	737
《中古自動車等買取販売》				
中古自動車買取販売	28	32	12.6	60
事故現状車買取販売	21	20	△4.4	47
中古自動車等買取販売計	50	53	5.2	107
《リサイクル》				
資源リサイクル	26	25	△2.2	50
プラントリサイクル	15	35	131.9	54
リサイクル計	41	61	47.7	104
《その他》				
その他	0	1	233.1	4
その他計	0	1	233.1	4
合計	424	480	13.3	954

(注) 1. 顧客との契約から生じる収益およびそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

2. バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

(3) 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資額				
支出ベース	12	12	4.9	34
完工ベース	6	10	57.8	34
減価償却費	22	22	△0.5	46